

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	武庫川づくりと流域連携を進める会	代表者名	理事長 佐々木 礼子
事業名	住民主体の武庫川づくりスタートにむけた 川づくりリーダー養成武庫川講座「武庫川づくり実践講座」		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
平成30年 4月 9日	フィールド実践川づくり「アユの遡上調査」～武庫川発掘研究班
5月12日	フィールド実践川づくり「1年間の下流武庫川づくり実践にむけて—アユの遡上～土用隠れ～産卵、仁川合流付近の小さな武庫川づくりにむけた環境観察」～武庫川づくり実践講座全班参加
5月12日	武庫川づくり実践講座1「小さな武庫川づくり実践にむけて」川づくり実践調整会議——ワークショップ
6月28日	フィールド実践川づくり「アユの食み跡調査」～武庫川発掘研究班
7月22日	武庫川づくり実践講座2「水辺の安全講習～滋賀県に学ぶ武庫川づくり水辺の安全管理Ⅰ」川づくり実践調整会議——ワークショップ
9月 8日	武庫川づくり実践講座3「水辺の安全管理Ⅱ」「環境DNAとは」川づくり実践調整会議——ワークショップ
10月 7日	武庫川ウォッチング企画運営体験実習「日出坂の生きものと里の暮らしに触れる観察会」
11月17日	武庫川づくり実践講座4「武庫川のシンボルフィッシュ”アユ”について」「円山川流域視察講座」川づくり実践調整会議——ワークショップ
平成31年 1月12日	武庫川づくり実践講座5「講座修了までのスケジュールと修了後について」川づくり実践調整会議——ワークショップ
2月11日	兵庫県立人と自然の博物館「共生のひろば」に修了発表
3月 9日	武庫川づくり実践講座6 「修了式・武庫川守認定証書授与および武庫川守ID配布」 「住民主体の武庫川づくりを進めるための流域連携による「武庫川守活動」

<効果と成果>

3年間の座学と1年間の武庫川づくり実践講座の4年間におよぶ武庫川講座が無事修了し、武庫川の河川管理者である兵庫県が周知する武庫川づくりリーダー「武庫川守」が誕生した。出席率は95%、全員が講座修了の標として武庫川守の称号を得ることができた。主催者側から語る前に、受講者側から、講座を通してこれまでに関わったスペシャリストの学識者や行政マンとの関係づくりや、はばタンマークがついた武庫川守認定IDカードを携帯することで、武庫川づくりへの自信と興味、闘志をもって当会で住民主体の武庫川づくりに挑むことができるとの抱負が語られ成果を感じ取ることができた。外部からは、水質フォーラムでその成果を感じ取ることができたとともにフォーラムの成功につながった。今後は、武庫川守がリーダーとなり、車座フォーラムを流域の各地で展開することで、住民主体の武庫川づくりをさらに飛躍させていきたい。また、4年間の集大成として「武庫川づくり」のテキストを取りまとめて出版し、武庫川での住民主体の川づくりを広く世の中にアピールすることでさらなる武庫川づくりの起爆剤としたい。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
武庫川講座受講料	15,000
自己資金	1,468
合計	516,468

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経 費	会場費	29,460	29,460
	謝金	140,000	140,000
	人件費	225,000	225,000
	その他(チラシ作製費、教材印刷費等)	122,008	111,208
	小 計	516,468	505,668
間接経費 (一般管理費)		0	0
合 計		516,468	505,668